

推廣確認書
（盛山氏の署名）

教団側と「政策協定」写貞を入手

指掌研經

「盛山正仁」と署名された教科書側の推薦確認書=関係者提供

兵庫県の教団友好団体幹部から推薦状を
渡される盛山正仁氏（左）＝関係者提供
(右側の人物の顔をぼかしています)

朝日新聞は、昭和三〇年の
22年3月に教団友好団体か
の余命に参加した際に撮

影されたという映像が関係者から入手した。盛岡市議会の余會と出席した人物は誰かといふと、余會は教説友好団体

韓総裁らの映像「感銘」 22年の会合

22
年の会合

関係者によるところによると、21年10月の衆院選公示直前、教団の友好団体「世界平和連合」主催の盛山氏の国政報告会が神戸市であった。教団信者ら約80人が見守るなか、壇上横の報告会に参加していた30代男性から推薦確認書の写真を入手した。別の参

「記憶ない」盛山氏回答せず

盛山正二文部科学相が2002年衆院選で世界平和統一家庭連合（日統一教会）の友好団体と事実上の「政策協定」にあたる推薦確認書に署名していたこれが問題で、朝日新聞は「盛山正二」「署名された推薦確認書の真偽を入手した。盛山氏は「まだ推薦確認書への署名をうけて『記憶になこ』へ繰り返している。

最初だとU.P.E.F.として同年2月にベントの映像が上映された。映像が「幸福なる天國を中心とした人間の世界が成し遂げます」などと演説をするもあった。而今和大使としている議員を紹介し、最初この名前が呼ばれていた。

貴様がお出で、貴様の御用事は
「先ほどの」の手札、貴様の
島崎のひづれ、立派な
開帳されたいた。貴様は
じつとだらう感銘を覺
りあしたと記憶しております。
壁口田の事務所にて、貴様
萬葉園の筆名や、御墨書き
映像の事務確認や認証を行
たずねる質問を迫った
が、理解がむづかしく答
かった。

2/6/2010

推進会議を立ち、盛山文部相の教職側の問題を抱いていた。何が問題なのか、取材を続ける沢伸也、編集者が朝日新聞デジタルで動画解説します。配信されました。

最初にUPAFEの活動して同年2月にあつた

「先づこの山下へ、道半
續て黙れ」とおこわい。